第２期読谷村ゆたさむら推進計画は、今後の人口の展望を示した「読谷村人口ビジョン」を踏まえて策定します。

**16　目指すべき人口の将来展望**





第２期読谷村人口ビジョンは、2016（平成28）年３月に策定された「読谷村人口ビジョン」を継承し、国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び「沖縄21世紀ビジョンゆがふしまづくり計画（沖縄県まち・ひと・しごと創生総合戦略）」との整合性を図ります。合計特殊出生率については、沖縄県の仮定している2030年までに2.3、2040年までに2.5へ上昇することを目指します。また、進学・就職する10代後半に大きく転出超過となる転入・転出動向等も加味するとともに、本村が計画的に取り組む土地区画整理事業地区における人口増加を反映し、本村の将来人口の推計を行っています。

■第２期読谷村人口ビジョンにおける将来展望人口

総合戦略で子育て支援、交流、仕事・地域づくりを取り組むことにより目指す人口規模

読読谷村の人口の将来展望

2060年　将来展望人口　約44,500人村

**《人口関連データ》**

■総人口・年齢３区分別人口の推移（独自推計）



■総人口・増加率の推移（国勢調査）



読谷村まちひとしごと創生総合戦略より抜粋